上場会社名 図研エルミック株式会社 代表者 代表取締役社長 朝倉 尉

(コード番号 4770)

問合せ先責任者 管理部長 江口 慎一 (TEL 045-624-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	730	△64	△54	△57	△9.07
今回発表予想(B)	464	△258	△244	△218	△34.69
増減額(B-A)	△266	△194	△190	△161	
増減率(%)	△36.4	_	_	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	573	△339	△328	△348	△58.68

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,700	10	30	25	3.98
今回発表予想(B)	1,260	△320	△280	△250	△39.78
増減額(B-A)	△440	△330	△310	△275	
増減率(%)	△25.9	_	_	_	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	1,216	△569	△540	△610	△99.89

修正の理由

当第2四半期は、開発サービス事業においてSI業務の需要が減少したことに加え、ハードウエア製品事業において、期初に予定していた新製品の販売開始時期が遅れたこと、さらに収益性を鑑みて受託サービスの受注厳選などを行ったことにより、売上高が予想を下回る見込みとなりました。また損益面では、販売および一般管理費の厳格管理などを推進したものの、売上高減少に伴う粗利率の悪化を補うには至らず、営業損失、経常損失、当期純損失ともに予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましては、下半期より発足したリブウェア事業部、産業コミュニケーション事業部による積極的な販売活動を推進するとともに、原価低減策や全社横断的なコスト管理を強化してまいりますが、第2四半期までの売上減を補うには至らないことが見込まれるため、業績予想を修正いたします。

(注記)

上記の業績予想につきましては、現時点で得られた情報にもとづいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

以上